

実施報告書－1

令和 4年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 東大和市

学校名 東大和市立第九小学校

1 事業目的 協議会名 東大和市立第九小学校校庭芝生化推進協議会

地域の学校応援体制づくりを推進し、校庭芝生の維持管理及び活用を図ることで、子供にとって安全に思い切り活動できる教育環境の充実を目指す。

2 主な取組と成果

1 主な取組

- 子供と地域の大人とのふれあい活動(コロナ対策のため本年度は中止)
- 地域行事との連携(夏まつり夕涼み会、青少対もちつき大会は、コロナ対応のため中止)
- 校庭芝生広場の維持活動(教育ボランティアを中心に実施)

2 成果

- 学校の校庭芝生(校庭芝生広場)によって、優れた教育環境が提供できた。
- 芝生の上で緑に親しみながら遊ぶ遊び場、運動場所を確保し、子供の運動感覚を高めることができた。
- 保護者や地域住民から、暑さ対策、安全な遊び場として、校庭芝生化の利点への理解を得られた。

3 取組内容

1 定例活動

- Qカフェ(学校運営協議会)
- 年間5回開催(6月、7月、9月、10月、12月、2月(予定))
- 委員 10名

○ Qプロ(地域保護者学校協働本部)芝生活動

年間9回実施(5月から9月まで)水やり、芝刈り、除草、施肥、芝生養生など

2 芝生維持管理講習(※今年度は、講習でなく、作業として実施)

年3回を計画 第1回(4月)エアレーション、ポット苗植え、追肥

第2回(7月)エアレーション、種まき、追肥

第3回(10月)エアレーション、種まき、追肥

3 芝生広場での活動

※ 例年実施している「夕涼み会」、「もちつき大会」は、コロナ対応のため中止

4 今後について

- 校庭芝生の安定した維持管理体制の構築
  - ・芝生維持管理のじん材育成及び技術指導の取組
- 子供と地域の大人との交流の場づくり
  - ・青少対の季節行事(夕涼み会、もちつき大会等)、放課後子ども教室における活用
- 校庭芝生化による体力向上
  - ・芝生広場を生かした体育学習の実施及び遊び場としての活用